

9. 申込み締切

令和 5年4月10日（月曜日）必着 に願います。

※FAX でのお申込みはご遠慮願います。

◆送金方法 「現金書留」または同封の「郵便振替用紙」にて振込願います。

《00600-0-22165 光明館武道場》宛

◆申込場所 〒955-0832 新潟県三条市直江町4丁目5-58

私書箱88号「光明館武道場」（草間 純市）宛

（問合せ先）☎ 0256-34-3745：携帯 080-2020-9320

10. その他

(1) 試合出場者は左胸に「ゼッケン」をつけること。

(2) 服装は自由（但し、七段以上の先生方は紋服・白足袋で願います。）

(3) 審判員は申込みされた七段及び八段の先生方に御委嘱申し上げます。

（委嘱状は出しませんが、ご協力をお願い申し上げます。）

※審判旗をご持参願います。

◇審判主任・副主任会議を当日《午前8時20分》に本部前で行います。

◆審判員の点呼を大会当日《午前8時40分》各試合場(コート)で行います。

(4) 宿泊の斡旋は行いませんが、一覧表をご参照ください。

(5) ※当日の体温が37.5度以上ある方は参加できません。

(6) ※講習会及び大会会場内では【マスク着用】で
お願い致します。 以上

第47回 東北日本居合道大会 『居合道講習会』要項

1. 目的 =大会参加者の全剣連居合の技術の向上を目的とする。

2. 主催 =光明館武道場

3. 期 日 =令和5年6月10日（土）午後1時～5時（入場・受付12時～）

4. 会 場 =燕市分水総合体育館（〒959-0109 燕市分水向陽1-2）

5. 講 師 =◇主任講師=草間純市範士八段

◆講師=参加の範士八段の先生方

◆補助講師=参加の教士八段の先生方

6. 参加資格=初段以上。

7. 参加費 =¥3,000円（保険料を含む）。《八段以上の先生方は不要》

8. 申込み =大会申込書用紙の※講習会の欄に○印で記入願います。

9. ※当日の体温が37.5度以上ある方は参加できません。

10. ※講習会及び大会会場内では

【マスク着用】をお願い致します。

以上

第47回 『東北日本居合道大会』 要項

1. 主催 = 光明館武道場
2. 期日 = 令和5年6月11日(日) 午前9時開会、午後4時終了予定
3. 会場 = 燕市分水総合体育館(燕市分水向陽1-2) TEL 0256-97-1411(代)
☆JR新幹線「燕三条駅」より車で約20分。
☆北陸自動車道「三条燕インター」より車で約20分。
4. 種目及び順序
 - 1) 各段別個人試合(初段以下～六段)《抜本数は5本》礼法＝全剣連居合
◆各段＝自由技2本、その後に全剣連居合3本(4・5・7本目)
 - 2) 個人演武《抜本数は5本》礼法＝全剣連居合
◆初段以下：自由技5本
◆2段～七段：自由技4本、その後に全剣連居合1本(7本目三方切り)
 - 3) 模範演武(八段以上の先生方)《抜本数は自由技5本》礼法＝古流
5. 表彰
 - 1) 個人試合(初段～六段)
◆各段共＝優勝、二位、三位、まで各々表彰します。
 - 2) 個人演武(段外～七段)
◆段外～六段の部は《優秀賞》者と《最優秀賞》者を選出し表彰します。
◆七段の部は《優良賞》者と《優秀賞》者を選出します。
《優秀賞》者の上位者若干名で再度演武を行い《最優秀賞等々》を表彰します。
6. 組合 大会事務局に一任願います。
★試合数の組合せにより【3人制】の試合も行います。
(※称号段位の取得年月を必ずご記入願います。)
7. 前大会(第43回)表彰者の返還
「優勝旗」「兜」「大兜」「カップ」「トロフィー」の返還をお願いします。
◆「カップ」の返還＝各段最優秀賞者(初段～六段)
◇初段以下＝三石 彩恵(京都)
◇二段の部＝山脇 大堯(京都)
◇三段の部＝大橋英梨奈(福島)
◇四段の部＝玉光 弘和(埼玉)
◇五段の部＝小山 聖二(埼玉)
◇六段の部＝圓口 雄平(東京)
◆「優勝旗」の返還・七段の部◇最優秀演武者＝丸岡 昭仁(高知)
◆「兜」の返還
◇審査員長賞＝原田 渡(神奈川)
◇大会会長賞＝松下 武人(静岡) 渡辺千代子(栃木) 千田 信治(秋田)
◆「大兜」の返還◇顕彰賞「草間昭盛賞」
＝星村知恵子(大阪)、本山 善蔵(福島)、高田 武男(富山)
8. 参加費
 - 1) 大会参加費(昼食・保険料含む)
◆¥4,000円。中学生以下は¥2,000円。《八段以上の先生方は不要》
 - 2) 講習会参加費(保険料含む)
◆¥3,000円。《八段以上の先生方は不要》